

# 長寿の未来フォーラム 記憶の見方が変わる

## 高齢者心理と認知症医療からひも解く



高齢になると、多くの人が実感する「記憶の衰え」。  
軽いもの忘れにはじまり、時には生活に支障をきたすこともあります。  
しかし、記憶のすべてが失われる訳ではありません。  
年を重ねても、認知症になっても、「記憶は新たにしてくれる」とされています。  
最新の記憶研究をもとに、老いとう向き合い生きていくのかを、  
研究者や医療者、認知症当事者の方々とともに考えていきます。

### 2022年 9月 25日 日

開場：午後1時 開演：午後2時 / 終演予定：午後4時30分 ※途中休憩あり

**会場** ウィンクあいち 5階 小ホール

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

#### 参加形態

【オンライン参加型】と【会場参加型】をお選びいただけます。  
申し込み方法など詳細は、裏面またはホームページをご覧ください。

<https://www.npwo.or.jp/info/26313>

※本フォーラムは新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施して開催いたします。  
※今後の新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、【会場参加型】を取り止める場合があります。

**定員** 【オンライン参加型】 350名 【会場参加型】 150名

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

#### プログラム

【第1部】「あなたにとって記憶とは？」  
「“老いと記憶”の研究者に学ぶ」

【第2部】「認知症予防と記憶」  
「捨てる・補う・受け継ぐ」



参加申し込み用  
二次元コード

**参加無料** \*要事前申し込み



**交通** (JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より

◎JR名古屋駅桜通口から：ミッドランドスクエア方面 徒歩約5分  
◎ユニモール地下街 5番出口から：徒歩約2分

出演者



**パネリスト**  
えんどう ひでとし  
**遠藤 英俊**  
いのちファミリークリニック 院長  
名城大学 特任教授  
NPO法人シルバー総合研究所 理事長

1982年滋賀医科大学卒業。名古屋大学 老年科で医学博士取得後、総合病院中津川市民病院<岐阜県>を経て、国立長寿医療研究センター(旧・国立療養所中部病院) 老年内科に勤務し、内科総合診療部長、研修センター長などを歴任。認知症や医療介護保険制度などを専門とし、著書出版多数。国や地域の制度・施策にも関わりが深い。NHK『クロズアップ現代』など出演。ロシアやタイなど海外での認知症関連の研修や、認定認知看護士研修も担当。2021年、愛知県稲沢市に「いのちファミリークリニック」を開院。



**パネリスト**  
こんなみ ゆうり  
**近並 友里**  
<愛知県>社会福祉法人瀬戸市社会福祉協議会  
瀬戸市基幹型地域包括支援センター 看護師  
瀬戸市認知症地域支援推進員

2016年瀬戸市社会福祉協議会へ入職。やすらぎ地域包括支援センター 看護師を経て、基幹型地域包括支援センター 看護師、認知症地域支援推進員となる。ある若年性認知症の人と家族に出会い、地域の理解や支援する人のつながりがいかに不足しているかを痛感。そこで、認知症カフェで認知症の人とともにコミュニティー農園を作り、本人と地域の人が出会う場を企画。また、認知症についての理解を広げるため、認知症サポーターとともに出張カフェを行っている。2022年4月からは、認知症本人交流会「おれんじドア・せと」の運営に関わりながら、本人、家族、地域住民それぞれが支え合う地域づくりを模索している。



**パネリスト**  
ますもと こうへい  
**増本 康平**  
神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授  
同研究科 アクティブエイジング研究センター  
副センター長

2005年大阪大学大学院 博士課程修了。博士(人間科学)。大阪大学大学院 人間科学研究科 助教、島根大学 法文学部 講師を経て、2011年より現職。2018年スタンフォード大学 長寿センター 客員研究員。感情、注意、記憶、意思決定といった、人の情報処理の仕組みを明らかにする認知心理学の立場から、高齢期のwell-beingに関する研究に従事。著書に『老いと記憶 加齢で得るもの、失うもの』『老いのこころ』(共著)など。



**コーディネーター**  
みやけ たみお  
**三宅 民夫**  
フリーアナウンサー  
立命館大学 衣笠総合研究機構 客員研究員

1952年名古屋生まれ。1975年NHK入局。若手、京都勤務を経て、1985年東京アナウンス室へ、『おはよう日本』『紅白歌合戦』など、さまざまな番組の進行役を担当する。その後、日本のこれからのを考える多数人論討論番組で長年にわたり司会をすると共に、『NHKスペシャル』キャスターとして『戦後70年』や『深海』など大型シリーズも担ってきた。2017年にNHKを卒業し、フリーに。現在は、『鶴瓶の家族に乾杯』<総合テレビ>の語りなどを務めている。著書に『言葉のチカラ』(NHK出版)。



**パネリスト**  
たかぎ まさみ  
**高木 正巳**  
たかもと きよひこ  
**谷本 喜久枝**  
まつばら たつむ  
**松原 務**  
おれんじドア・せと

愛知県瀬戸市に暮らす、高木 正巳さん(左)、谷本 喜久枝さん(中央)、松原 務さん(右)。現在85歳の3人は、2022年4月から瀬戸市の認知症ピアサポート活動支援事業として始まった「おれんじドア・せと」の集いに毎月参加。もの忘れがあるなかで、どう工夫して日々を楽しく過ごすか、やりたいことをどう実現するかなど、顔を合わせながら話し合っている。



はやしした あつし

作品提供 **林下 敦さん**

長野県木曾生まれ。作品は、記憶に深く刻まれた山の風景が多く、月2回通う絵画教室を楽しみにしている。

参加申し込みについて

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。  
※個人情報適切に管理し、本フォーラムについての連絡のみに使用いたします。

**【オンライン参加型】** ※【オンライン参加型】にあたっての詳細は、下記ホームページをご確認ください。

ホームページにアクセスいただき、「申し込みフォーム」よりお申し込みください。

**ホームページ** ▶ <https://www.npwo.or.jp/info/26313> 右の二次元コードからもお申し込みが可能です。

**【会場参加型】** **会場：ウインクあいち 5階 小ホール (愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)**

ホームページにアクセスいただき、「申し込みフォーム」よりお申し込みいただくか、はがき・FAXでも申し込みができます。

**はがき・FAX** お名前(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス(ある方のみ)・参加人数(最大2名まで)・同行者名・同行者の住所が異なる場合は同行者の郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス(ある方のみ)をご記入のうえ、9月19日までに届くように下記送り先までお送りください。

- ▶ 送り先: NHK厚生文化事業団「長寿の未来フォーラム」係
- ▶ はがき: 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
- ▶ FAX: 03-3476-5956

※メールアドレスをお持ちの方は必ずご記入をお願いします。新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、【会場参加型】を取り止める場合の連絡などに使用します。(メールアドレスをお持ちでない場合は、電話でお伝えします。)

※同行者の住所が異なる場合は、それぞれの住所へ入場整理券を郵送します。

※車いすをご利用の場合や、特定の対応が必要な場合など連絡事項がある場合は、その旨もご記入ください。

**ホームページ** ▶ <https://www.npwo.or.jp/info/26313> 右上の二次元コードからもお申し込みが可能です。

**【会場参加型】**にあたって

- ・9月12日以降、順次、入場整理券(1枚で1人入場可)を封筒に入れて郵送します。
- ・座席は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して配席します。
- ・入場整理券はご本人様のみ有効であり、譲渡や転売は固くお断りします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況により、会場参加いただける方の地域を一部制限する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、【会場参加型】を取り止める場合があります。【会場参加型】が取り止めになった場合は、ホームページでお知らせするほか、メールもしくは電話でもお伝えします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健所などの公的機関へお客様の情報を提供する場合があります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- ・会場内での飲食、喫煙、ビデオ・写真などの撮影や録音はご遠慮ください。
- ・客席の様子が放送・配信される場合があります。

**問い合わせ** **NHK厚生文化事業団「長寿の未来フォーラム」係**

電話 03-5728-6633(平日 午前10時~午後5時) メール [event5@npwo.or.jp](mailto:event5@npwo.or.jp) ※件名に「長寿の未来フォーラム」と入れてお問い合わせください。

**FAX申し込み欄** 切り取らずにこのまま送信ください。

**FAX番号** 03-3476-5956 おかけ間違いのないようご注意ください。

ご本人様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
	参加人数	人	
	電話番号	-	-
	メールアドレス	@	

同行者様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
	電話番号	-	-
	メールアドレス	@	

よろしければ右記についてお答えください。(任意) 「記憶力について感じていること・工夫していることはありますか?」(フォーラム内で一部ご紹介する場合があります。その際、事前に断りなくお名前をご紹介することはありません。)

ほか、ご連絡事項